

技術・サービスの特徴 ※リンクをクリックいただくと詳細がご覧いただけます。

技術・サービスの概要

- 空間型VR「uralaa（うらら）」を開発、販売しています。マルチスクリーンで森や自然の風景・スポーツ等の映像（アーカイブ・ライブ）を多面投影し、映像・音・香りによるイマーシブ（没入）空間を提供。
- 健康増進や観光体験、ライブでの臨場感のある没入エンタメ体験を可能とします。

技術・サービスの強み・実績

- 独自のイマーシブ技術により、空間に合わせた映像の調整を伴わずに多面投影が可能な高い汎用性が特徴です。
- 住宅施設や病院、商業施設等の他、観光プロモーションやイベント等での導入実績多数。大阪関西万博では、大阪ヘルスケアパビリオンでの常設設置を含め4箇所採用。地域イベントの花火大会やプロスポーツの試合などの遠隔地ライブ中継も実証済みです（[外部リンク](#)）。
- 週刊東洋経済「2025年 すごいベンチャー最新100社」、日経クロストレンドの「未来の市場をつくる100社 2026年版」にダブル選出

【関連特許】特開2021-90086など3件、出願中1件

事業会社と共創を希望する内容

【イマーシブ体験の機会・コンテンツ拡充に向けたパートナーシップ】

- 「驚きと幸せを世界のどこでも」をミッションとし、どのような空間でもイマーシブ空間とできる「uralaa」を活用したイマーシブ体験を提供しており、将来的にイマーシブをポストテレビの次世代メディアとして全世帯に届けたいと考えています。
- その実現に向けてイマーシブ体験を広めるために、①居住空間や人が集まるスペースなど、イマーシブ体験を実施する空間の創出、②スポーツやエンターテインメント等のイマーシブコンテンツの拡充、の2点を事業会社との共創で実現したいと考えています。

▼住宅施設の共用部で自然に包まれます



▲スタジアムのライブの迫力や感動に包まれます

想定される共創分野と活用方法

共創相手に提供できる価値

- イマーシブ体験を活用して、人が集まる空間の利活用や価値の向上、利用者に向けたサービスなどを提供します。
- 観光、スポーツ、エンターテインメント等のコンテンツをイマーシブ体験として提供し、新たな価値を付加することが可能です。

想定される共創内容

- 住居やオフィス、公共スペースや商業施設、教育機関など、建造物や空間を有する業種において、利用者のウェルビーイング・健康増進や施設空間の価値の向上に向けた取り組み。
- スポーツ、エンターテインメント、観光などのコンテンツのイマーシブ体験化（イマーシブ・ライブビューイング）による魅力の向上。